

第8回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	1	質問者	渕 本 稔	平成26年9月12日	
質 問 事 項		質 問 要 旨			答弁を 求める者
1 災害対策の見直しと充実を		(1) 近年、気候変動の影響で日本列島は災害があいつぎ、特に本年の夏は気象観測始まって以来と言われる記録的豪雨によって、各地で災害が発生しました。こうした状況を踏まえ、朝来市における災害対策を見直し、「想定外」と言わないような万全の体制を築く必要があります。以下の点について、市長の御所見を伺います。 ①この夏の豪雨災害（広島市・丹波市・福知山市等）を、どのように分析されているのか。 ②避難準備情報や避難勧告等の発令時期と住民への周知方法（タイムラインの導入・運用） ③市内の土砂災害危険箇所・警戒箇所について ④住民の避難訓練等、防災活動の取組強化が必要 ⑤万一、被災した場合の支援体制について			市 長
タ イ ト ル		災 害 対 策 の 見 直 し と 充 実 を			

質 問 事 項	質 問 要 旨	答弁を 求める者
2 市の農林業政策の抜本的改革を	(1) 市内の農林業を活性化させるためには、従来の延長線上の取組ではなく、政策の抜本的転換による改革が必要です。以下の点について、市長の御所見を伺います。 ① 市内の農林業従事者の平均年齢と後継者について ② 個人任せ、集落営農単位の農業の将来性はあるのか。 ③ 市内の農業を維持・発展させるためには、旧町単位の集落営農組織や株式会社等による営農も視野に入れ、若者の雇用も確保できる大規模な取組が必要 ④ 里山に入り間伐材や雑木等を引き出し、所定の集積場に持ち込めば市内で利用できる商品券と交換できる制度の創設によって里山整備が進み、有害鳥獣対策や地域振興、介護予防等にも繋がるので、先進地に見習い早急に取り組むべし。	市 長

第8回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	2	質問者	吉 田 俊 平	平成26年9月12日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1 自殺対策について				(1) ここ数年の朝来市の現状は。	市 長
				(2) 秋田県の自殺対策を参考にすべきと考えるが。	
2 新庁舎建設について				(1) 新庁舎に免震構造が本当に必要なのか。	市 長
				(2) 免震構造は耐震構造に比べてコスト高になるのではないか。	
				(3) 入札不調に伴って再入札時には中止される公用駐車場やマイクロバス車庫はどうするのか。	
3 観光について				(1) 観光圏の整備とはどういったものか。	市 長
				(2) 観光圏の整備を但馬で目指すべきと考えるがどうか。	
				(3) Google マップのストリートビュートレッカーとはどういったものか。	
				(4) 観光客の実態調査、満足度調査を行ってはどうか。	
タイトル		「機を見るに敏」の政策が必要！			

第8回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	3	質問者	木 村 圭 介	平成26年9月12日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1 朝来市での少年補導急増のその後は				(1) 朝来市の児童・生徒の夏休みはどうだったのか。	市 長 教育長
				(2) 教育委員会、P T A、地域との連携した対策は生かされたか。	
				(3) 市内各学校の状況は、「学校が明るくなった」と改善されたと聞くが。	
2 朝来市の減災文化、防災対策について				(1) 台風11号をはじめ、不穏な気象をどう受け止められたか。	市 長
				(2) 8月31日の朝来市避難訓練を受けてどのように考えるか。	
				(3) 情報による対応、収集、伝達について	
				(4) 災害時要援護者対策について	
				(5) 市民参加の防災力向上について	
				(6) 消防団と職員としての位置づけは	
				(7) 避難対策について	
				(8) 今後、秋に台風シーズンを迎えるにあたり市の備えは	
タ イ ト ル		朝 来 市 の 減 災 文 化 、 防 災 対 策			

第8回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	4	質問者	嵯峨山 博	平成26年9月12日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1 有害鳥獣対策について				(1) 野生鳥獣による被害状況をどのように分析されているのかをお伺いします。	市 長
				(2) 狩猟者育成事業の進捗はどのようになっていますか。お伺いします。	
				(3) 生野・朝来地域で被害が深刻化しているサルについて、現在市内ではどのくらい生息しているのか。減少傾向にあるのかお伺いします。	
				(4) サルの捕獲活動・駆除活動などを行っているが、被害は減少に至っていないと考えるがご所見をお伺いします。	
				(5) 鳥獣対策員として2名の方がおられるが、広範囲であり無理があるのでは、とも考えるがご所見をお伺いします。	
				(6) 野生鳥獣問題は今後も続く問題である。このタイミングで長野県小諸市が取り組まれている鳥獣専門員をコーディネーター役として新規雇用してでも、新たな有害鳥獣対策をと考えるがご所見をお伺いします。	
タイトル		新 た な 有 害 鳥 獣 対 策 を ！			

質 問 事 項	質 問 要 旨	答弁を 求める者
2 産業廃棄物処理施設建設について	(1) 岩津地区ではコウノトリ育む農法に取り組まれ、岩津ねぎ発祥の地でもある。農業や観光等に対する地域計画上の事項を検討する必要があると考えるが、ご所見をお伺いします。	市 長
	(2) 現在、環境課が窓口となり対応しているが、朝来支所へ相談窓口を設置し、環境課と連携を密に対応していただきたい。	

第8回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	5	質問者	波多野 優	平成26年9月12日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1 災害時の避難について				(1) 8月31日実施の一斉避難訓練を受けて ①避難訓練実施状況 ②訓練実施によって出てきた課題 ③訓練の結果を今後どのように活かしていくか。 ④避難勧告発令から避難完了までの時間、それは事前の想定と比較してどうか。 ⑤訓練不参加地区への今後の対応はどうか。	市 長
				(2) 避難所について ①現象の種類ごとに適した避難所が選定されているか。 ②避難所のキャパシティはどうか。 ③避難所への避難経路は決められているか。 ④避難所や避難経路は住民に周知されているか。	
タイトル		安 全 ・ 安 心 な 朝 来 市 を 目 指 し て			

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
	(3) 要援護者について ①市内の要援護者は何人か。 ②要援護者避難の援護者は誰か。 ③要援護者避難においての区長や民生委員の役割は。	市 長
	(4) 避難勧告・指示は誰がどのように判断し、誰が発令するのか。	
	(5) 各自主防災組織の活動状況は把握できているか。	
	(6) 避難誘導計画、要援護者の避難支援プランの策定状況はどうか。	
	(7) 災害避難におけるケーブル自主放送の活用をどうするか。	
2 朝来市新病院の医療機器について	(1) MR I 導入の必要性について市長の見解	市 長
3 まちづくりにおける人材育成について	(1) 地域の有能な人材が十分に活かされているのか。	市 長
	(2) 意欲ある人を対象にした人材育成講座を開設してはどうか。	

第8回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	6	質問者	小 出 信 篤	平成26年9月16日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1 倒壊危険家屋対策について				(1) 後継者が帰ってこない状況が年々増加する中で、どこの地域でも空き家は増加しております。比例して倒壊危険家屋も増えていると考えますが、市長は、現状をどのように分析されどのような対策を講じるお考えか、ご所見をお伺いします。	市 長
				(2) 現在、一般的に倒壊危険性があると思われる家屋がいくらあるか把握されていますか。各支所ごとに把握されている状況をお尋ねします。	
				(3) 市民の安心・安全を守るための対策を講じることは、行政としての責務と考えますが。	
				(4) 所有者不明の物件に対して、市として今後どのように対処されるかお尋ねします。	
				(5) 倒壊危険建築物に関する条例制定のお考えはありますか。	
タイトル		朝 来 市 民 の 安 心 ・ 安 全 は 守 れ る か			

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2 健康づくり支援事業の申込みは。事業の状況について	(1) この事業がスタートして6か月が経過しましたが、現在の申込み状況と現状をどのように分析されているかお伺いします。	市 長 市 長 市 長
	(2) 現状を踏まえ、今後の周知対策はどのようにお考えですか。	
	(3) ポイント対象事業の対象項目を増やすお考えはありませんか。	

第8回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	7	質問者	川 井 康 充	平成26年9月16日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1 定住促進の取組について				(1) 定住促進課を設けた狙いと効果への期待をお伺いします。 (2) 第2次朝来市総合計画において若者U I J ターン促進計画はあるが、50 代、60 代のUターンについてのサポートを考えるべきではないか。 (3) これ以上空き家を増やさないためにも、都会からのUターン同居家庭をつくるべきと思います。 (4) 50 代からの就職が非常に困難だが、市としてUターン者にサポートすべきだと考えます。	市 長
2 農業特区について				(1) 養父市が国家戦略特区に指定されたことについて市長の見解をお伺いします。 (2) 朝来市としてどう捉え、どう対応するのかお伺いします。 (3) 農地を守ることも大事だが、農業従事者を守ることも大事だと考えます。 (4) 農家の収入を上げるには何をどうすれば良いと思われますか。 (5) 利益の上がる農業の仕組みを市主導で構築し実践すれば、市外から定住者を呼び込めると思います。	市 長
タ イ ト ル		定 住 を も っ と 促 進 す る た め に			

第8回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	8	質問者	上 田 幸 広	平成26年9月16日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1 教育ファームについて				(1) (保育所・こども園を含む) 市内学校における農業体験活動の現状について	市 長
				(2) 朝来市の特徴を生かした食農教育について	
				(3) 農業体験に協力していただいている農家の現状、反応、波及効果について	
				(4) 耕作放棄地を教育目的で活用する場合の制約、問題点などについて	
				(5) 教育ファームについての取組について	
2 子育て支援について				(1) 現在の負担軽減策はどのようなになっているのか。	市 長
				(2) 学校給食費の部分助成を検討されてはどうか(第2子半額、第3子以降無料など)。	
3 重要文化的景観について				(1) 選定までの経緯と選定された重要性について	市 長
				(2) これからの計画について	
				(3) 選定についてのPRについて(看板、横断幕など、住民・観光客へ向けて)	
タイトル		子 育 て し や す い 朝 来 市 に			

第8回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	9	質問者	山 本 正 之	平成26年9月17日		
質 問 事 項				質 問 要 旨		答弁を 求める者
1 本人通知制度について				(1) 現在の登録人数は。		市 長
				(2) 市民への周知を強化すべし。		
2 定員適正化計画について				(1) 職員採用時における男女のバランスを。		市 長
				(2) 災害時対応のため、気象予報士を採用してはどうか。		
3 人口施策について				(1) 企業誘致のためにどのような誘致活動や取組をしているのか。		市 長
				(2) 工業団地を整備する計画はあるのか。		
				(3) 20代、30代の女性の定住はもちろん、住み続ける環境づくりを。		
4 道徳教育について				(1) 学校現場での道徳教育の内容を問う。		教育長
				(2) 子どもたちの態度、反応は。		
タ イ ト ル		明 る い 住 み ご こ ち の ま ち づ く り へ				

第8回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	1 0	質問者	岡 田 和 之	平成2 6 年 9 月 1 7 日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1 集団的自衛権について				(1)安倍政権は7月1日、国民多数の反対の声に背いて集団的自衛権行使容認を柱とした解釈改憲の閣議決定を強行しました。この閣議決定は「憲法9条のもとでは海外での武力行使は許されない」という従来の政府見解を180度転換し、海外で戦争をする国への道を開くものとなっています。こうした憲法改定に等しい大転換を、与党の密室協議を通じて、一片の閣議決定で強行するというのは立憲主義を根底から否定するものです。 この閣議決定では、従来の海外派兵法でさえ明記していた、「武力行使をしてはならない」、「戦闘地域に行ってはならない」という歯止めを外し、これまで戦闘地域とされてきた場所であっても支援活動ができるとしています。 また、日本に対する武力攻撃がなくても、「我が国の存立が脅かされ、国民の生命、自由及び幸福追求の権利が根底から脅かされる明白な危険がある場合」には武力の行使ができると公然と容認しています。これが何をもたらすかは、アフガン戦争に集団的自衛権を行使して参戦したNATO諸国がおびたしい犠牲者を出したことに示されています。	市 長
タ イ ト ル		集 団 的 自 衛 権 ・ 産 業 振 興 策			

質 問 事 項	質 問 要 旨	答弁を 求める者
	現憲法のもとでは集団的自衛権は行使できません。歴代自民党政権も現憲法のもとでは行使できないとしてきました。憲法は国家権力を縛るものです。率先して憲法を順守すべき政権が、憲法に定められた国民投票もせず、憲法改正の手続もせずに一政権のみの判断で集団的自衛権を行使できるとしてしまうのは憲法改変に匹敵するものであり、このような暴挙は断じて許されないと考えます。 市長は、今回の集団的自衛権行使容認の閣議決定についてどう思われるのか、お尋ねします。	
2 産業振興について	(1) 6月20日に、国会で「小規模企業振興基本法」が成立しました。この法律制定の背景と、何を目的にしてどんなことを定めているのか、法律の内容をお尋ねします。 (2) 最近、地場産業の振興や地元商品の消費拡大に向けた取組を求める声が行政や議会に寄せられています。市を取り巻く地域経済の現状を見れば、このような要望は十分理解できます。「小規模企業振興基本法」第7条では、それぞれの地域の自然的経済的社会的特性に応じた施策を企画立案し、実施することは自治体の責務であると述べています。とりわけ、小規模事業者は地域の経済や雇用を支える大変重要な役割を果たしています。現在、朝来市経済成長戦略が策定されていますが、地域内経済循環力を強化し、地場産業の振興を目指す朝来	市 長

質 問 事 項	質 問 要 旨	答弁を 求める者
	市の基本理念を定める地域経済振興基本条例のようなものを制定する必要があると考えます。市長のお考えをお尋ねします。	
	(3) 平成２４年度から２年間、地域経済の振興策として取り組まれた住宅リフォーム支援事業の経済効果は経済連関表を用いた計算で実証されています。また、この施策を小規模企業支援に広げた商店リフォーム助成事業を実施している自治体もあります。「小規模企業振興基本法」の趣旨からも、このような施策を実施して業者や商店に活気をもたらすことが必要だと考えます。市長のお考えをお尋ねします。	
３ 精神障害者保健福祉手帳について	(1) 認知症の方でも、ケースによっては障害者手帳の一つである精神障害者保健福祉手帳を取得できるようですが、認定にはどのような手続が必要なのか、お尋ねします。また、認定されれば、どのような制度やサービスが受けられるのかお尋ねします。	市 長

第8回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	1 1	質問者	鈴 木 逸 朗	平成26年9月17日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1 ギャンブル依存症について				(1) 市民の現状について	市 長 教育長
				(2) 市としての対応策は。	
2 採石（土）について				(1) 景観として問題はないか。	市 長
				(2) 周辺環境に与える問題はないか。	
				(3) 防災面から問題はないか。	
3 第2次朝来市定員適正化計画について				(1) 適正化目標値について	市 長 教育長
				(2) 嘱託・臨時職員について	
タ イ ト ル		ギ ャ ン ブ ル 依 存 症 に ど う 取 組 か			

第8回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	1 2	質問者	日下 茂	平成26年9月17日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1 朝来市活性化に積極的な発想を				(1) 朝来市の好条件を活かせ。	市 長
				(2) 5年後、近隣市にひけをとらないか。	
				(3) 竹田城跡ブームの好機を活かし、ごみの落ちる街から金の落ちる街へ。	
				(4) 行財政のムダ遣いの思い切ったカットと引締めを。	
				(5) 民間の活用を政策に盛り込め。	
タイトル		近 隣 市 の 発 想 に 危 機 感 を 持 て ！			